

重点目標一覧表

担当部局名	生活環境部
-------	-------

【平成30年度重点目標】

【令和元年度重点目標】

重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた地元住民との合意形成		重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた地元住民との合意形成	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	①資源循環型施設建設に向けた地元自治会等との合意形成 (1) 地元の自治会や関係団体との合意形成に向けた取組の推進 (2) 上田地域広域連合と連携し環境影響評価などの調査を実施 ②し尿前処理下水道投入施設建設に向けた地元自治会との合意形成	①(1)8月28日に住民主催の先進地視察を実施、諏訪部地域では5月24日に懇談会、8月2日に説明会を開催 (2) 資源循環型施設検討委員会を設立し3回の協議を実施（11月26日、1月26日、3月21日） ② 1月に調査設計着手の合意が得られた。	①資源循環型施設建設に向けた地元自治会等との合意形成 (1) 環境影響評価などの調査実施に向けた合意形成の推進 (2) 周辺道路整備を含めた地域振興策の検討 ②し尿前処理下水道投入施設建設に向けた地元自治会との合意形成	①(1)資源循環型施設検討委員会での協議を進め、調査実施の条件を整える。 (2) 地元への提案に向けた調査検討の推進 ②生活環境影響調査、基本設計の実施と建設合意に向けた地元協議に取り組む。	
2	重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進	重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進	重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進	重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進	
	①ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 住民説明会等の開催 (2) 可燃ごみ(総量)の減量 (3) 事業系可燃ごみの減量 (4) 生ごみ減量・堆肥化の促進 ②新たなごみ減量施策の推進 (1) ごみ分別アプリの導入 (2) 剪定枝木類分別収集等モデル事業の検討	①(1)市民及び事業者への説明会等を実施 44回 (2)H30可燃ごみ処理量 33,696 t (前年度比+38 t、+0.1%) (3)事業系可燃ごみ処理量12,093 t (前年度比+278 t、+2.4%) (4)自己処理による生ごみ排出抑制効果△73 t ②(1)9月1日配信開始。広報誌、市のHP等で継続周知 (2)ワークショップ開催等、事業内容の検討を実施	①ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 住民説明会等の開催 (2) 違反ごみ排出者に対する指導・啓発 (3) 可燃ごみの減量 ②新たなごみ減量施策の推進 (1) 生ごみリサイクルシステムの構築 (2) 燃やせないごみの収集頻度の見直し	①(1)20回(外国籍市民雇用企業、外国語学校等に対する「出前講座」ほか) (2)違反が多い集積所に対する特別対策、宅建協会との連携による指導・啓発 (3)前年度比△1,000 t (△3.0%) ②減量及び適正な処理体制の検討 (1)廃棄物処理審議会の答申に基づく計画策定 (2)10月からモデル実施	
3	重点目標 地球温暖化防止対策の推進と生活環境の保全	重点目標 地球温暖化防止対策の推進と生活環境の保全	重点目標 地球温暖化防止対策の推進と生活環境の保全	重点目標 地球温暖化防止対策の推進と生活環境の保全	
	①再生可能エネルギー利活用の推進 ②公共施設における地球温暖化防止活動の推進 ③消費生活の見直しの推進 ④環境保全施策の推進	①補助件数 太陽光277件、太陽熱22件 ②省エネ設備導入計画の策定 ③(1)30・10運動推進協力店登録 11件 (2)マイバック持参率 69% ④(1)アメリケリ参加 2,363人 駆除量 2.05t (2)不法投棄パトロール 延べ1,273回 (3)ホイ捨て禁止啓発 広報等で3回 (4)一斉河川パトロール 71機関 241人 765kg	①再生可能エネルギー利活用の推進 ②公共施設における地球温暖化防止活動の推進 ③消費生活の見直しの推進 ④環境保全施策の推進 ⑤地域猫活動のクラウドファンディング実施	①補助件数、新エネルギー目標達成率 太陽光300件、85% 太陽熱18件、93% ②省エネ設備導入、次年度計画の策定 ③(1)30・10運動推進協力店登録 10件以上 (2)マイバック持参率60%以上維持 ④(1)アメリケリ参加2,000人 駆除量2t (2)不法投棄パトロール 延べ1,000回以上 ⑤10月開始	
4	重点目標 犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進	重点目標 犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進	重点目標 犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進	重点目標 犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進	
	①特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害防止対策の実施 ②防犯意識の高揚と被害防止の推進 ③自治会及び関係機関等と協働した防犯パトロールの実施 ④子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進	①特殊詐欺等被害防止連絡協議会2回開催 市民への注意喚起 携帯メール40回、有線放送 随時 被害認知件数 3件(前年比△5件、△62.5%) 被害額6,901千円(前年比△2,368千円、△26%) ②地域安全運動 年4回実施 刑法犯認知件数 873件(前年比+30件、+3.6%) ③駅前パト、青パト、千本桜まつり、夏祭り 計125回 ④交通安全教室119回 夜光反射材の配布800人 事故発生件数 636件(前年比△95件、△13%)	①特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害防止対策の実施 ②防犯意識の高揚と被害防止の推進 ③自治会及び関係機関等と協働した防犯パトロールの実施 ④子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進	①特殊詐欺等被害防止連絡協議会 2回 出前講座 15回 携帯メール、有線放送等による注意喚起 随時 ②地域安全運動 4回 ③駅前パト 21回、青パト 80回、千本桜まつり 5回、夏祭りパト 2回 ④交通安全教室 100回 高齢者及びウォーキング団体等へ夜光反射材の配布 800人	
5	重点目標 市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上	重点目標 市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上	重点目標 市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上	重点目標 市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上	
	①上田市市営住宅等長寿命化計画に沿った住環境整備の推進 (1)安全・安心を目的とした長寿命化型・安全確保型整備の推進 (2)高齢者が安全・安心して居住するための福祉対応型整備の推進 (3)居住者が快適に生活できるように居住性向上型整備の推進 ②住宅使用料の収納率の向上 (1)現年度分収納率 95%以上、滞納繰越分収納率 過去3年間の実績平均以上 (2)誠意が見られない滞納者への対策	①(1)屋根塗装工事 下之郷桜団地(3棟19戸) 火災警報器交換設置(10団地) (2)入居前繕工事における風呂・便所の手すりの設置 千曲町団地8戸に設置 (3)給湯器・給水管整備 中丸子団地(2棟24戸) ②(1)3月末現在の収納率及び前年度同期比 現年度分89.5%(△0.8)滞納繰越分11.2%(△0.5)合計73.1%(△0.1) (2)訴訟対象者から一部納付及び納付誓約書の提出があったため、法的措置の実施を猶予	①上田市市営住宅等長寿命化計画に沿った住環境整備の推進 (1)耐久性及び安全性の向上を目的とした長寿命化型・安全確保型改善事業の推進 (2)安心・安全な住まいの確保を目的とした建替事業の推進 ②住宅使用料の収納率の向上 (1)現年度分収納率 95%以上、滞納繰越分収納率 過去3年間の実績平均以上 (2)誠意が見られない滞納者への対策 ③市営住宅の管理委託制度導入についての検討	①長寿命化計画に沿った住環境整備の推進 (1)屋根・外壁改修(千曲町団地2棟) 火災警報器交換設置(5団地) (2)緑が丘団地建替事業の基本構想の作成 ②住宅使用料の収納率の向上 (1)現年度分95%以上、滞納繰越分12.4%以上 (2)法的措置を視野に入れた納付指導及び折衝強化 ③管理代行制度や指定管理者制度について、効果や課題を整理し、導入の方向性を検討	